



かしまホットニュース

鹿島市の最近の話題や気になる話題をご紹介します。No.41

市のホームページでもご覧いただけます

1. 山浦城(原城)・雲谷等顔の案内板 設置！

桃山時代の水墨画の巨匠で、雪舟を正当に受け継ぐといわれる能古見出身の雲谷等顔(うんこくとうがん)とゆかりのある山浦城(原城)を紹介する案内看板が能古見本城区に設置されました。12月8日は、その案内看板の設置を記念して除幕式と山浦城への登山や雲谷等顔についての講義などのイベントが行われ、市内外から約90人が参加されました。地元の能古見本城区では、今後も雲谷等顔や山浦城(原城)にまつわるイベントを年1回程度開催する予定とのことです。ちなみに、毛利輝元に召し抱えられた雲谷等顔の墓は、山口県萩市の楞厳寺(りょうごんじ)にあります。

案内板の除幕式
(能古見本城区)

2. 鹿島東部中学校ソフトボール部準優勝！九州大会へ！

11月10日、佐賀県中学生新人兼九州中学生選抜ソフトボール大会予選会が開催され、鹿島東部中学校ソフトボール部が準優勝し、九州大会へ出場します。予選会の決勝戦の相手は強豪の千代田中学校で、4回表まで毎回得点を重ね6-3と有利に試合を進めていましたが、逆転を許し惜しくも6-9で敗れてしまいました。九州大会は、予選会の上位2チームの出場となっており、令和2年2月29日～3月1日まで宮崎県宮崎市で開催されます。九州大会での活躍を祈念しています。

準優勝の東部中学校
ソフトボール部

3. 肥前鹿島干潟等クリーンアップ作戦！

12月8日に肥前鹿島干潟等クリーンアップ作戦が実施されました。この活動は、川や海、干潟など水辺の清掃活動を通じて、市民の環境保全に対する意識向上を図る目的で始められました。ラムサール条約登録湿地の「肥前鹿島干潟」に面した新籠海岸をはじめ、市内各地区で水路や河川の清掃が一斉に行われました。4回目となる今回は、企業・団体から219人、個人や各地区から2,208人の合計2,427人が参加され、収集されたゴミの量は、約2.6tにもなりました。

北鹿島新籠海岸の
ゴミ拾いの様子

4. 鹿島もようキャンペーンのグランプリなど入賞作品決定！

今年で4回目となる鹿島もようキャンペーンのグランプリ作品などの入賞作品が決定しました。鹿島もようキャンペーンは、鹿島市の魅力を多くの人に感じてもらうため、市の祭りやイベント、名勝などはもちろん、普段の生活や景色の一部を切り取った写真や動画を募集し、優秀な作品を市ホームページやInstagramで発信する取組です。今回は、162作品の応募があり、グランプリを含めて13作品が入賞しました。入賞作品は、下記の市ホームページ「鹿島もよう」サイトでご覧いただけます。※今回の入賞作品は、2020年1月1日からご覧いただけます。

<https://www.city.saga-kashima.lg.jp/main/12380.html>

グランプリに輝いた
「題名 潟いな(い)踊り」

5. 鹿島のものづくりを知ろう！かしま仕事めぐりツアー！

12月7日、かしま仕事めぐりツアーが開催されました。ツアーには、市内の小中学生とその保護者計32人が参加し、市内の事業所5カ所をめぐりました。参加者は事業所の職員の丁寧な説明を受けながら、普段では見ることができない工場の内部や実際の仕事の現場を熱心に見学していました。この事業は、子どもたちが鹿島のものづくりや仕事の現場を見学し、理解を深めてもらうことで、将来的な地元就労・定住促進につなげようと、市産業連携活性化協議会の主催で企画され、今回で4回目となります。この事業をきっかけに、ふるさと鹿島により愛着をもってもらえればと思います。

祐徳稲荷神社にて、「お火たき
神事」用の火おこし体験

鹿島は色々なことに取り組んでいます。全国の方に鹿島を知ってもらうために、みなさんも、SNSで広めてください。

